

## 災害廃棄物処理図上演習ガイダンス映像について

### 1 ガイダンス映像作成の背景

自治体の災害時における災害廃棄物処理の対応能力向上のため、図上演習の取組が注目されているところです。近畿ブロックでも、モデル事業等の取組や各自治体独自で災害廃棄物対策研修の一環として、図上演習を取り入れるケースが広がっているところです。

しかし、図上演習には特別なルール等があるため、事前説明・周知が必要であり、内容が分からないまま演習が始まり、慣れるまで時間を要し、初動時に遅れが生じるなどの意見が多くあり、モデル事業としてより効果的に発信することが求められたことから、図上演習を映像でガイダンスしたものを昨年度作成しました。

このガイダンス映像は、図上演習に参加する方を対象に、演習内容や方法を分かりやすく映像化し、対応型図上演習がどのようなものかについて学ぶためのものとしており、全体像や手順等を把握するためのガイダンス教材としたものです。

### 2 内 容

#### 【タイトル】

災害廃棄物処理 対応型図上演習  
プレイヤー・コントローラー向け実践ガイダンス  
**「これでわかった！災害廃棄物処理 対応型図上演習」**

#### 【構成】

- (1) 災害廃棄物処理の重要性
- (2) 災害廃棄物処理 対応型図上演習とは
- (3) 対応型図上演習の実際

- 演習は、単なる訓練というだけでなく、県と市町村、近隣の自治体職員や協定団体と顔の見える関係をつくることにもつながります。
- 図上演習の参加者は、実際に災害が発生した時、災害廃棄物処理と一緒に取り組む仲間になります。

### 3 上映方法について

近畿2府4県には映像DVDをお渡ししますので、府県内で自由に貸し出し等による普及をお願いします。

また、近畿地方環境事務所からも直接貸し出しをします。

奈良県・和歌山県の演習参加者の皆さまには多大なご協力をいただき  
ありがとうございました。